



新本っ子

学校通信 No. 30
令和4年10月発行
新本小学校

【学校教育目標：豊かな人間性を持ち、実践力のある子どもを育成する】 令和4年10月7日

新 自分で考える子 **本** 本気で取り組む子 **義** きまりを守る子 **民** みんな仲良く元気な子

歯を大切にするために ～歯の健康指導～

9月27日(火)、学校歯科医の清田章之(きよたあきひさ)先生を講師に、6年生と3年生で、「歯の健康」についてご指導いただきました。

6年生では、虫歯予防の学習を行いました。歯の質、細菌、食物、時間の4つの要素が重なると虫歯の原因になること、長時間食べ続けることも虫歯環境の原因になることなどが分かりました。授業後の児童からは、だらだら食べず時間を決めて食べる、食べた後は必ず歯磨きをていねいにする、甘いものを食べ過ぎないという意見が出るなど、虫歯予防の意識の高まりを感じることができました。



3年生では、歯の役割やはたらきを学習しました。歯は表情や印象、発音にも影響を与えることや歯の種類を教えてくださいました。歯には切歯(せっし)、犬歯(けんし)、臼歯(うすば)があり、野菜(切歯)、肉(犬歯)、穀物(臼歯)など食べ物によって役割を果たしていること、永久歯28～32本の中では、切歯(8本)、犬歯(4本)、臼歯(16～20本)と臼歯が多いことなどを詳しく知り、実際に児童は手鏡で歯の種類を興味深く確認しました。授業後、歯にはいろいろな役割があることが分かった、歯にも種類があることが分かったという感想がありました。その他、次の歯科検診(11月)の時にはピカピカの歯をみてもらいたいという感想もありました。



学習を通して、歯の健康に対する意識や関心が高まった様子が伺えました。

ふるさと愛

10月の品格目標はふるさと愛です。品格ポスターに「ふるさとのよさを感じ、美しい環境を守ります」と書かれています。

ふるさとのよさとはどんなことが思い浮かびますか。地域に伝わる赤米文化、命をかけて人々の生活を守った義民様、義民様を讃える義民祭、私たちの安全や学習などを支えて下さる親切で優しい地域の人たち、私たちを育ててくれた地域の自然…。

まだまだたくさんあることと思います。皆さんはこんな素晴らしいふるさとで育まれています。ふるさとのよさは、まさに皆さんにとって宝物ですね。宝物はいつまでも大切にしていってください。

さて、10月は環境について考える環境学校が行われます。その中では清掃活動も行われます。環境学校での学びを生かして、美しい環境を守るために、大切なこと、私たちにはどんなことができるかについて考えてみましょう。

